

くろつち便り

今月の内容

新年の挨拶／学習会・忘年会(12/2)／北陸3県を旅して(3)／野草折々-21-／憲法学習会(2/21)／金曜集会(2/1)／9条の会-映画「ザ・思いやりPart3」(2/16)不戦を誓う日の集会(12/8)／反Osprey集会

新年に当たって くろつち会会長 松尾広豊美

新しい年を迎えました。亥年です。私の田んぼ付近にも数年前から猪が住み着き甚大な被害を与え、やむなく狩猟免許をとりました。くろつち会員の皆様も新年を迎え、心を新たにされたことと思います。昨年暮れ鹿屋の空にもオスプレイが姿を見せ、今後複数のオスプレイが飛来し生活が脅かされるのではないかと思われます。

ここ数年の安倍自民政権は、国民の声を全く無視した政治が展開され憲法改悪へ向けた動きを加速させています。最近では護衛艦「いずも」の空母化、F35Bステルス戦闘機の導入等これまでの専守防衛の方針から大きく舵を切るものです。子々孫々に至るまで平和な日本を存続させるために



反オスプレイ集会で(合成写真)

闘いましょう。今年の県議選、参議選では私たちの意見を議会に反映させるために、安倍自民政権の目論見を潰すためにも精一杯取り組みましょう。そして今年も元気に生き抜きましょう。

北陸3県を旅して(3)

東日本大震災復興の様子
文 桐原好昭

立屋一帯の復興の様子を報告します。警備は物々しい。今自動車工場をでてきたばかりと思われる新品のダンプが次々と出入りしていますが、どんな工事をしているのか私たちには分かりません。見た目には華々しいがどこにも活気は感じない。これが大地震に襲われた所と、放射能に襲われた所の復興との決定的違いです。復興に携わる人が居ない。周りどこを見回しても住民らしき人がいない。正しく死の町です。被災地は、汚染土を黒色のトン袋に詰めて広い田畑と思われる所に積み、そこが満杯になるととてつもない大きいシートで覆い、満たない所には次々に積み上げています。こんなことしてどうなりましょう。政治の虚しさを感じます。ですが、1歩この地を離れると、そこは建設業者・ここで働く労働者の個人住宅・マンションがあり繁華街も出来ています。人生いろいろです。原発は決して認めてはいけません。廃棄物を処理できない。事故が起きたら何十・何百年立ち入りさえできない。こんな物を認めてはいけません。それな

のに、安倍さんは、署名はしない。しかもよその国に原発を売りつけようとしてしています。この人の心がわかりません。世界で3人います。隣の人とダンプと言う人です。ここら一帯の見学を終え、被災者を弔う共同墓地公園で線香を供え、今日の宿泊地気仙沼へ向かう。不思議なことに1号機から離れて行くのに街に表示される放射能数字シーベルトは、たえずひどく上りと下りします。これは、原子炉がメルトダウンした日の風(東風)向きとぴったり一致します。車が走っている所と風向きとが合えば上がり、外れると下がるからです。今もこの数値に一喜一憂して生活しているのです。このレポートを閉じるに当たって、皆さんに話したい大切な大切な事があります。この旅の起点になった東日本大震災から今日。特に今年は豪雨・台風・地震の連続で、自然の猛威の前になす術がない思いです。災害に遭われた方に心からお見舞い申し上げます。私は、この旅でもう一つの想いに浸りました。それは、東北

新幹線新花巻駅と釜石を結ぶJR釜石線に乗って移動中の事です。平地を走るのは僅かで、トンネルからトンネルいくつもの橋を渡り、急峻な山合いをどこまでも走ります。窓越しに空を見上げて驚きます。山の端がはるか天空に見えます。よくもこんな所に鉄道を引いたなと思いました。電車がひたすら走り、やっと平地に出たなと思うところが釜石です。海辺の僅かな平地の所です。製鉄所と鉱山跡地が関心を持って見ないと分からないぐらいです。ここに、鉄鉱山が見つかったばっかりに釜石線は作られたのです。時は富国強兵・植民地時代。日本が植民地を求めて、韓国・中国・満洲・東南アジアへ戦争に突き進んだ時代です。日本は鉄が欲しくてたまらない。でもここは交通路は海上だけ。どうしても鉄道が欲しい。無理は承知。犠牲者がいくら出てもかまわない。だから、釜石線は出来上がったのです。思えばこの鉄道建設にどれだけ多くの人々の血と汗が流されているか分かりません。そんな思いで車窓からの景色を眺めていました。以上で、私の報告を終わります。終わりまで読んでくださいますと有りとう御座いました。

野草折々-21-



ハイノキに寄生

飯山春男さんに身近な植物を紹介して頂いています。今回はツチトリモチです。

ツチトリモチ (ツチトリモチ科)

外見は花も咲かずきのご類に見えるが、れっきとした多年草。花は表面の突起状の下に無数にある。葉は小さいながらもついている。クロキやハイノキなどに寄生している。

私達の少年時代には、この根株で「鳥もち」を作って、メジロを捕まえたものだ。(写真は2007年10月16日、御岳)

くろつち会学習会

報告 野口幸司郎

2018年12月2日(日) 10時 会場：千成本店
開会式



松尾会長「集まる・参加することで横のつながりに結びつきたい」



中馬市議「反戦・反核、教育や地域の問題を議会に反映させたい。」



前野県議「3期目を目指して頑張りたい。」



遠島春日児元県議

「川内原発3号機増設が着々と進む。4月県議選で議席を奪還したい。」

「なんでこんなに高いのか」と不満や不平がいっぱいあるのに。

そんな現状に講師「西洋一」さんは、**支払いを少しでも減らす手段を**。医療・介護・福祉サービス・税と確定申告、相続・贈与に関して為になる情報を次々と紹介。「岩崎バスカード」の活用の情報も。

ただ制度や仕組み手続き内容に余りにもうとく、説明の数パーセントしか理解できなかったのが実態。

手続きなど行えば多くの利点(節税)がある。行動しなければ何も改善しない(国の思うまま)。わからないことは聞けばいい。

そこで困っていること・わからないことなどお気軽に相談を。



学習会

講師 西洋一さん

私たちは、年金・税・介護保険等請求通り支払っている。

〒893-0056

鹿屋市上野町4836-1

西洋一さん
0994-42-3933



忘年会

報告 内俊朗

「憲法改悪を阻止するため、カンパイ！」
何とも力強い飯山春男さんの音頭でした。(右写真)

采賚挨拶

福田労金支店長
「先日は1泊旅行



(人吉方面)に多数の参加がありました。皆さまの労金です。ご利用下さい」



(2ページからの続き)

上山修大隅支部長

「全国学力テストで聞き取りをタブレットを使って実施するとか。県内にはその設備がないのです。ねらいは、企業寄りの人材育成のようです。」



楽しく飲み、食べ、語り、久しぶりの再会を喜び合いました。参加して良かったと多数の声。

組合歌：日高南海雄さんの激励や引き継ぎを受けて、川口柳子さんの登場です。2番までのつもりが、調子よく3番まで歌いました。(合成写真)



柳誠子県議

「4月7日投票の県議選、非常に厳しい4期目の闘いになりそうです。民間地(種子島)での前代未聞の日米軍事訓練や原発問題、フッ素問題、多忙化など問題山積みです。」



ガンバロウは、鶴園さん

後輩が2人参加してくれて、今回はゆっくり飲めました。



閉会の挨拶は眞島さん

年に2度ある交流会です。元気で来年も会いましょう。



余談

○参加者が40名と、ずいぶん減りましたが、1升びんは4本も引っくりかえました。
○特別仕立ての千成号で、2次会へゴー。
若い若い元気だ。
飲み過ぎないでね。

では、こちらあたりで
オシマイ。



12/8日 不戦を誓う日の集会

12月8日午後、鹿屋体育大で表記の集会があった。体育大の学生らしい若い顔も、十数人見られた。下馬場護憲フォーラム代表が挨拶の中でNHK報道を引用しながら「日米訓練は、住民不在の訓練、住民無視の日米地位協定である」と指摘して、「(今日のような)小さな集会でも、これをくり返していくことが力になる」と力説した。

「沖縄から見た憲法、日米安保、地位協定、自衛隊」と題して、沖縄国際大学の前泊博盛教授の講演があった。その中から・・・
・普天間が世界一危険なら、嘉手納は宇宙一だ

- (基地内事故普天間17件、嘉手納500余件)
 - ・警備員、一日9万円の日当 (これは驚き!)
 - ・沖縄の独立問題もあるが、その前に日本の独立を考えるべきだ。
 - ・日本は制度はあるが民主主義はない。
 - ・日本は法治国家ではなく、問題を放置している放置国家である。
- 等々・・・



12/17 反オスプレイ緊急集会

12月17日、鹿屋航空基地でオスプレイのデモ飛行があるらしいということを新聞報道で知りました。オスプレイを鹿屋に配備する計画が着々と進んでいます。

当日10時、航空基地の西側、野里運動公園の近くで、緊急に反オスプレイ集会がありました。県内各地、遠くは、出水から数名の仲間が駆けつけて来ました。

多くの方が挨拶に立ちましたが、その中から、下馬場護憲フォーラム代表「事故が起こったら、機体を守る為に近くの基地に戻って

くる。つまり鹿屋に戻ってくる。大隅半島のどこに落ちるか分からないわけです」

眞島大隅市民の会代表「航空機事故が頻繁に起こっています。特に欠陥機と言われているオスプレイ」

松下反戦反核市民の会代表「アメリカ本土でやればよいのを鹿屋まで来てやらないといけないというのは何なのか分かりません。日本列島を軍艦化しようとしている」

中馬鹿屋市議「教え子が戦場に行ってしまう世の中に変わりつつあります」

屋が近づいた頃、オスプレイのデモ飛行が始まりました。シュプレヒコールで、抗議しました。

(インターネット可能な方は、2018-1217Sprechchor-No0spreyで検索してみてください。集会シュプレヒコールとオスプレイ飛行の合成動画約1分30秒-樋園作成-を、Youtubeに投稿しました。)



憲法学習会

毎月第3木曜日に行っている憲法学習会、12月は20日にありました。谷山九条の会編纂の「憲法九条一守る為に考える」の読み合わせです。

12月は、第8問

戦争法(安保関連法)の狙いは、自衛隊の「海外での武力行使」を合法化することなのか

という問いでした。

そもそも集団的自衛権の行

使は違憲である、九条の解釈に無理がある、というようなことを元最高裁長官山口繁氏や元内閣法制局長官大森政輔氏など指摘しているような。

1月は昨日でした。(写真)第9・10問

日米安保条約は九条「空同化」の原因なのか

九条と調和する安全保障条約とは、どういうものか
今後の学習会の日程は、

2月21日/3月21日
18:00~19:00、肝属教育会館



金曜集会

第1金曜日、リナシティ付近の大通りで、憲法改悪反対や脱原発を訴えて、スタンディングアピールをしています。

次回は2月1日17時~
(冬場は17時からです)

9条の会新春の集い - 映画「ザ・思いやり」

(Part1...以前上映より)

・思いやり予算は1978年から始まり、既に6兆円を超える予算を投入している

・米兵1人当たり1,500万円
・在日米軍の家族の住宅、小中学校、教会、ゴルフ場、マクドナルドなどの施設

・電気、水道、ガスは使い放題(つまり日本が負担)

・遊びでも有料道路料金無料
・米兵による犯罪の賠償金はアメリカは一部だけで、不足分は思いやり予算から支出

(日本人一人当たり860万円の借金がある中で)

(Part2希望と行動編12/9上映)

・在日米軍駐留に関連する経費7611億3000万円(2016年予算)

・目に見えない数字、オスプレイ1機98億円のはずが、17機で3700億円(1機217億円)

・1995年SACO合意で、なぜか日本側が、基地縮小、移転、新基地建設に関する費用をほぼ100%支払うことに

・同合意で、米軍犯罪に対し賠償請求できることになったが、勝訴しても殆どの支払いは日本の納税者

・米軍住宅5500万円に対して、被災者仮設住宅238万円 等々

今年の「9条の会おすすめ」の新春の集いで、「ザ・思いやりパート3」(くらし・環境・安全編)を上映します。

日時 2月16日(土)
会場 農業研修センター

500円(券の販売にご協力を)

監督:リラン・バクレー
出演:松本ヒロ

(鹿児島県出身の芸人)

内容

・どうして米軍がアメリカ西海岸に基地を造れないのか?

・思いやり予算で米軍の家庭ゴミを分別作業まで?

・1兆円で、介護士や保育士を何人雇える?

・腺がん検診何人受けられる? 等々